まち歩き点検について

1．点検の目的とプログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

○点検の目的・調査の経路と施設・参加者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

○グループ分け・・・2

○本日のプログラム・・・3

2．調査の内容・・・4

○グループ①　点検経路・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

○グループ②　点検経路・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

○ワークショップについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

3．調査時の注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

令和元年11月22日（金）
13：00～

1．点検の目的とプログラム

○点検の目的

- 三沢市移動等円滑化促進方針の検討に向けて、バリアフリーの問題点・課題等について、**障がい当事者・委員が所属する団体等の目線**で把握・整理したいと考えています。
- 調査結果は「移動等円滑化促進地区」の検討に向けて、基礎資料として活用します。
- 三沢市内においては主要な施設が三沢市街地に多く立地していることから、点検の対象については三沢市役所を中心的な施設として、利用者の徒歩圏（半径500m程度）なども考慮しつつ、市役所周辺の主要施設を結ぶ経路を設定します。

○調査の経路と施設等

まちあるき点検においては既存資料等では把握が容易ではない、**「施設を結ぶ経路」**及び**「経路から主要施設の出入口」**までを対象として調査を実施します。

○参加者（職位・敬称省略）

区分	参加団体等
学識経験者	・八戸工業大学　安部　信行 ※ゼミ生5名も参加
参加者	・五日市　孝徳 ・平塚　千絵 ・山本　由香 ・フィッシャー直子
利用者代表	・障害者就労トライアルセンターボイス　中岫　優介 ・障害者地域生活支援センターぴあ　舛館　佑美 ・三沢市子ども・子育て会議　林　光利
交通事業者	・青い森鉄道株式会社　廣沼　高明 ・十和田観光電鉄株式会社　蛯名　和也
商業・町内会	・三沢市観光協会　門上　芳彦 ・三沢市連合町内会　藤田　光彦
関係行政機関	・国土交通省東北運輸局　荒関　保 ・三沢市政策部　政策調整課　新堂　宏一 ・三沢市福祉部　障害福祉課　大塚　勤光
事務局	・三沢市 政策部 政策調整課 ・株式会社ケー・シー・エス

○グループ分け

グループ①

区分	担当
障害をお持ちの参加者	山本　由香 フィッシャー直子
委員の参加者	八戸工業大学　安部 障害者地域生活支援センターぴあ　舛館 青い森鉄道株式会社　廣沼 三沢市連合町内会　藤田 三沢市政策部　新堂

区分	担当
リーダー	三沢市　根岸
進行	KCS　吉冨・新宮
聞き取り・記録	KCS　増子・長沢
写真撮影	八戸工業大学２名
安全確認	三沢市　中村

グループ②

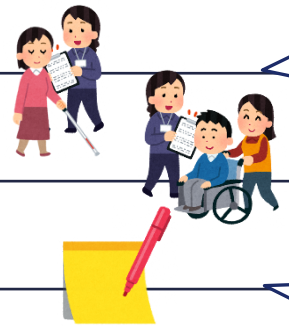
区分	担当
障害をお持ちの参加者	五日市　孝徳 平塚　千絵
委員の参加者	障害者就労トライアルセンターボイス　中岫 三沢市子ども・子育て会議　林 十和田観光電鉄株式会社　蛯名 三沢市観光協会　門上 国土交通省東北運輸局　荒関 三沢市福祉部　大塚

区分	担当
リーダー	三沢市　和田
進行	KCS　牧野
聞き取り・記録	KCS　清川 KCS　竹田
写真撮影	八戸工業大学3名
安全確認	三沢市　冨田

○本日のプログラム

- 下記のスケジュールに沿って、まち歩き点検とワークショップを実施します

時　間	内　容
13:00	市役所会議室に集合
13:00～13:30（30分） ＊うちトイレタイム10分	開会挨拶、まちあるき点検スケジュール、進め方の説明
13:30～15:15（105分） ＊うちトイレタイム15分	まちあるき点検
15:15～15:30（15分）	休憩
15:30～16:30（60分）	ワークショップによる点検結果とりまとめ
16:30～17:00（30分）	結果の発表
17:00	閉会



- グループ分け、簡単な自己紹介の実施
- 点検ポイントを確認しながら**写真撮影**や**ヒアリング**の実施
- **問題点**と**要望**の洗い出しの実施
- **問題箇所等**の発表

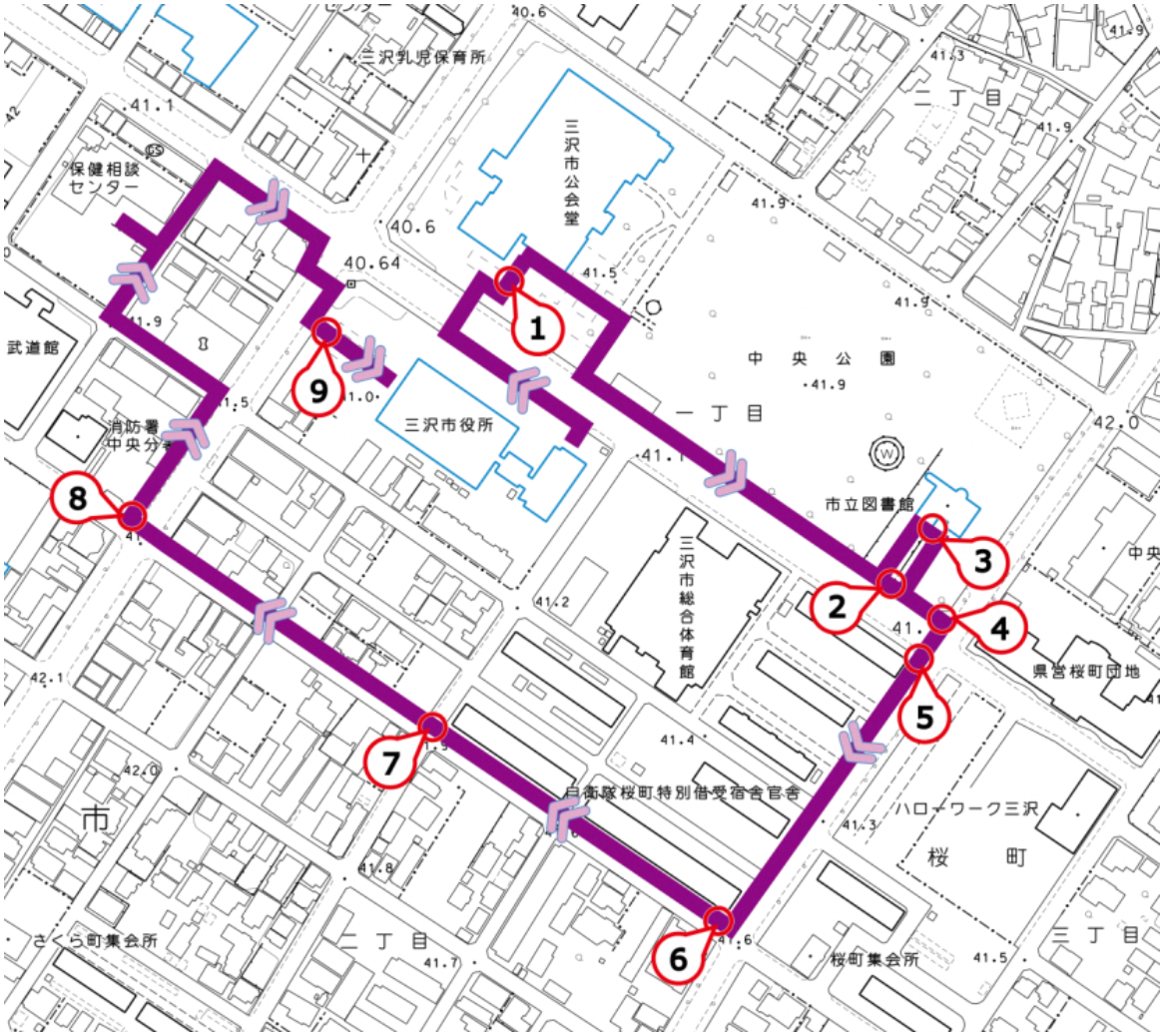
点検では、限られた時間のため、全てのご意見を現地で伺えないことがあります。
お手元の資料のメモ欄をご活用下さい。ワークショップで伺います。ご協力お願いいたします

2．調査の内容

グループ①　点検経路

スタート 市役所 → ①三沢公会堂 → ③保健相談センター → 市役所 ゴール

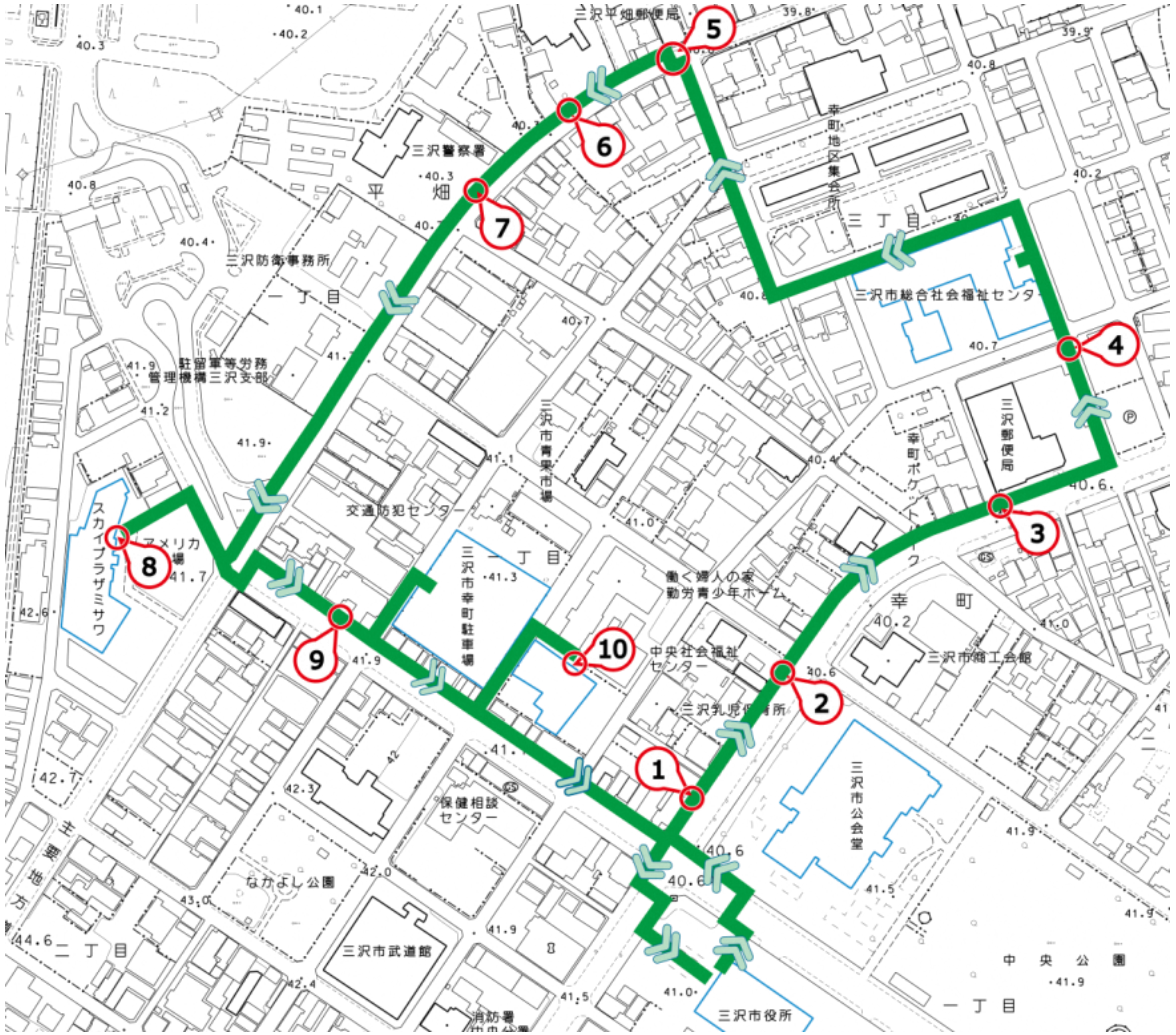
市役所 → 「市役所・公会堂前①」バス停 → ②市立図書館 → ③保健相談センター → 市役所



MEMO

グループ②　点検経路

スタート → 市役所 → ①社会福祉センター → ③市営駐車場 → ②スカイプラザ・アメリカ広場 → ④そらいえ → 市役所 → ゴール



MEMO

○ワークショップについて

① まち歩き点検中の皆さんの発言をスタッフが**図面に貼り付け**ます
※問題点を「青色」の付箋、要望を「黄色」の付箋にスタッフが記入します

② 追加で感じた**問題点**や**意見**を発言してください

③ 発言などを指摘箇所ごとに整理し**点検結果**としてまとめます

④ 各グループの結果を進行スタッフが**発表**します

⑤ 先生からの**講評**

3．まちあるき点検・ワークショップ時の注意事項

①参加者全員が主役と言った意識で参加し、自分の考えや疑問を積極的に
発言してください。

②「傾聴と受容」の精神で、他の方の意見はしっかりと聞いてください。

③自動車や自転車、歩行者には気をつけ、通行の支障にならないように点検しましょう！

④信号が点滅している場合は無理に横断しないこと。グループの先頭が既に横断
していた場合、先頭の集団は全員が渡り切るまで待機しましょう！

⑤お手洗いは、設定している施設があります。利用される場合、また、気分が悪くなったなど
何かありましたら市の職員等にお申し出ください！

【参考】バリアフリー点検における調査の視点

■歩道など

対象：道路（歩道、横断歩道等）	
調査の着目点	チェック項目
①移動経路における構造上の問題	・**舗装面（舗装材）**：すべりにくいか、でこぼこが気にならないか。 ・**幅**：人がすれ違えるか。車いすが通れるか。 ・**段差**：段差はないか。歩道と車道との段差はどうか。 ・**こう配**：歩道等の傾きはどうか。坂など進行方向の傾きはあるきにくいか、横方向の傾きはないか。 ・**道路の横断**：横断歩道はあるか。信号があるか。青のうちに渡りきれるか。信号は音が出るものか。 ▲歩道
②道路空間の問題	・**放置自転車・二輪や看板**などが**通行の妨げ**となっていないか。**点字ブロックの上**に置かれていないか。 ・植栽、標識などが通行の妨げになっていないか。 ▲放置自転車
③案内情報の問題	・目的地への**案内標識や案内板**はあるか。分岐点で迷わないか。 ・**案内（サイン）**はわかりやすいか。適切か。 ・案内標識や案内板に、**点字**がついているか。**音声案内**はあるか。 ・点字ブロック（視覚障がい者誘導ブロック）の**誘導**は適切か。途切れていないか。不必要なものはないか。 ▲誘導ブロック

■バス停

対象：バス停	
調査の着目点	チェック項目
①移動経路における構造上の問題	・**舗装面（舗装材）**：すべりにくいか、でこぼこが気にならないか。 ・**幅**：人がすれ違えるか。車いすが通れるか。 ・**段差**：段差はないか。歩道と車道との段差はどうか。 ・**こう配**：歩道等の傾きはどうか。進行向の傾きだけではなく、横方向の傾きはないか。
②車両の乗り降りの問題	・バス車両と歩道（バス乗り場）との間に大きな**隙間や段差**がないか。乗り降りしやすい場所に停止しているか。 ・バスの行き先や運行状況などの**情報**が、**音声や視覚**で得られるか。 ・車いすで乗降するときなどの、乗務員の対応は適切か。 ▲バス乗り場
③乗り場の案内の問題	・行き先別のバス停の**位置**はわかりやすいか。**配置図**はあるか。 ・バス停の配置などに関する**点字や音声の案内**はあるか。 ・乗り場までの、点字ブロック（視覚障がい者誘導用ブロック）の**誘導**は適切か。途切れていないか。不必要なものはないか。 ▲バス案内

■その他

対象：その他建物、公園	
点検の着目点	主なチェック項目
①施設（建物、公園）の出入口の問題	・道路（歩道）と施設（建物や公園など）の敷地との境界に段差がないか。施設の出入口までに段差はないか。 ・施設の出入口の幅はどうか。車いすが通れるか。 ・施設の出入口の場所は、歩道上の視覚障がい誘導用ブロックで認識できるか。 ・建物の出入口は自動か。開け閉めは、無理なくできるか。